

和田明子議員の9月県議会での質問と答弁の要旨を紹介します。一般質問、答弁の全文はホームページの**議会の様子**から、質問の動画は右のQRコードよりご覧いただけます。



＊ ＊長野県警察の違法捜索について＊ ＊

和田 長野県警が行った特殊詐欺事件の家宅捜査で、容疑者に令状を示さない例が複数あった。捜査の公正さを担保するとともに、処分を受ける人の人権に配慮するために定められているもので、逸脱してはならない。令状主義の精神を没却する重大な違法行為であり、警察捜査の信頼を揺るがす事態と考えるが所見を伺う。

警察本部長 全体としては法律にのっとって捜査を遂げたと認識し、有罪が確定したと承知している。一方で、捜査手続きの一部について、裁判において違法と指摘されたことは真摯に受け止め、今後も緻密かつ適正な捜査を推進していく。

＊ ＊熱中症対策について＊ ＊

和田 体育館へのエアコン設置は昨年9月議会でも質問し、早急な対策を願っている。現在の長野県内の小中学校、特別支援学校、高等学校の体育館のエアコン設置状況は。

教育長 公立小中学校が4.6%。特別支援学校は9.1%。県立高等学校は設置している学校はない。

和田 熱中症対策、子どもたちの教育環境や安全の確保、さらに災害時の地域の避難所としての環境改善の観点から、体育館へのエアコンの設置を進めていただきたい。

知事 再編新校の整備の中で体育館の断熱化に取り組んでいる。避難生活の観点も考えれば、改善も必要。教育委員会と必要な整備の在り方について検討していきたい。

和田 高校再編等とあわせてだと、対象ではない学校はどうなるのか。このあたりもしっかり議論を進めていただきたい。

＊ ＊核兵器廃絶について＊ ＊

和田 広島市で開かれた2024 原水爆禁止世界大会に参加した。核兵器禁止条約を生み出すまでには、世界の市民社会の長い運動があった。被爆者は高齢になり、来年は被爆80年、それまでに日本が核兵器禁止条約に署名をと願っている。現在、日本政府に対し、それを求める署名が各地で取り組まれている。知事にはぜひとも賛同して署名を。

知事 唯一の被爆国として、核兵器の廃絶、そして恒久平和の実現は全ての国民の願いで、私もその一人だ。核兵器廃絶に向けては核兵器保有国を含む全ての国が足並みを揃えて取り組むのが不可欠。署名はこうした基本認識の下で判断をしていきたい。

＊質問を終えて＊

東京都・愛知県など体育館へのエアコン設置100%へ計画的にすすめています。長野県は計画すらありません。子どもの安全第一！引き続き頑張ります。

